

2024年度

第37回 キッチンスペシャリスト資格試験

実技試験問題用紙

試験日：2024年12月8日

試験時間：12：30～15：00（150分）

（試験上の注意）

1. 受験票は、受験番号記載面を外にして三つ折りにし、同面を上にして机上（原則として通路側）に置いてください。
2. 試験開始前に問題用紙（1部）、解答用紙（1枚）、下書き用紙（1枚）があることを確かめてください。試験開始直後に下書き用紙（1枚）があることを確かめてください。不足があれば速やかに手をあげて試験監督員に申し出てください。
3. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
4. 解答用紙に受験タイプの「総合」または「実技」のいずれかを○で囲み、受験番号と氏名を記入してください。
※解答用紙提出前に、受験タイプ、受験番号、氏名の記入もれが無いかをご確認ください。
5. 試験中に使用できるものは、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、字消し板、直定規（30cm以内）、三角スケール、ヘキサスケール（直定規と三角スケールの機能のみを持つもの）および電卓です。
6. 上記5. に掲げるもの以外（例えば万年筆、ボールペン、砂消しゴム、電動字消器など）の使用を禁止します。
7. 試験問題の内容に関する質問については、誤植の確認以外の一切にお答え致しません。乱丁落丁があれば、手をあげて試験監督員に申し出てください。
8. 試験開始から90分以内および試験終了5分前以降は退出を禁止します。退出可能時間内に退出される方は手をあげて合図をし、解答用紙を試験監督員に手渡して、静かに退出してください。なお、試験開始時刻を繰り下げて実施する場合、90分以降も退出を禁止する場合があります。
9. 問題用紙および下書き用紙はお持ち帰りください。
10. この試験問題を販売すること、または、無断転載および複写複製（コピー）することを禁じます。

公益社団法人 インテリア産業協会



公益社団

複製

複製・無断使用禁止

公益社団法人 日本産業協会

複製・無断使用

公益社団法人 日本産業協会

複製・無断使用禁止

公益社団法人 日本産業協会

複製・無断使用禁止

公益社団法人 日本産業協会

複製・無断使用禁止

公益社

複製・無断使用禁止

公益社団法人 日本産業協会

複製

禁止

家事をシェアする子育て夫婦のLDK

30代後半の夫婦が、通勤に便利な立地にある築20年の低層マンションの購入を決めました。自然食品や産地取り寄せの食材を利用することが多く、キャンプが趣味の夫婦から、調理作業中も幼い子どもたちに目が行き届くKと、それに続くLDを提案して欲しいとの依頼を受けました。

そこで、【施主の暮らしと要望】を前提に、【計画条件】に沿ってK、D、Lの空間を計画し、【問題】に従って【解答欄】に施主の要望に応じたプレゼンテーションを作成しなさい。

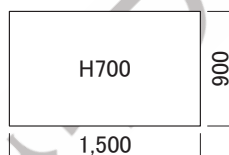
(注) 文中のK、D、Lはキッチン、ダイニング、リビングを示す。

【施主の暮らしと要望】

- (1) 夫婦と保育園に通う3歳と5歳の女児の4人家族である。
- (2) 夫は生命保険会社勤務、妻は病院の管理栄養士で、夫婦とも残業はほとんどなく育児や家事は分担して行う。
- (3) 食事作りは夫婦が協力して行い、片付けは夫が行うことが多い。
- (4) 調理のスピードと効率を重視して調理家電を活用したい。
- (5) 取り寄せや買い置き食材を収納する食品収納キャビネットを設ける。
- (6) 調理作業中にも、子どもたちに目が行き届くプランを希望する。
- (7) LDKは家族が集まる場で、子どもたちは食卓で本読みやお絵描き、折り紙などを行う。
- (8) LDKにソファを置き、床に子どもたちが遊ぶスペースを設ける。

【計画条件】

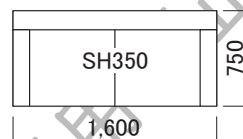
- (1) ワークトップの高さは夫の身長170cmに合わせる。
- (2) シンク脇にビルトイン食器洗い乾燥機を設ける。
- (3) 間口900以上のカウンターまたは家電収納棚を、ワークトライアングルに近接させて設ける。
- (4) ゴミの分別用にゴミ箱ワゴンを設ける。
- (5) 冷凍冷蔵庫(700ℓ)、食品収納キャビネット(W600以上)、食器収納キャビネット(W600以上)を設ける。
- (6) 下図の4人用食卓、いす4脚、ソファと子どもたちが遊ぶスペースを設ける。
- (7) その他の家具、テレビは考慮しなくてよい。



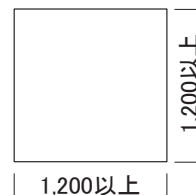
食卓



いす



ソファ

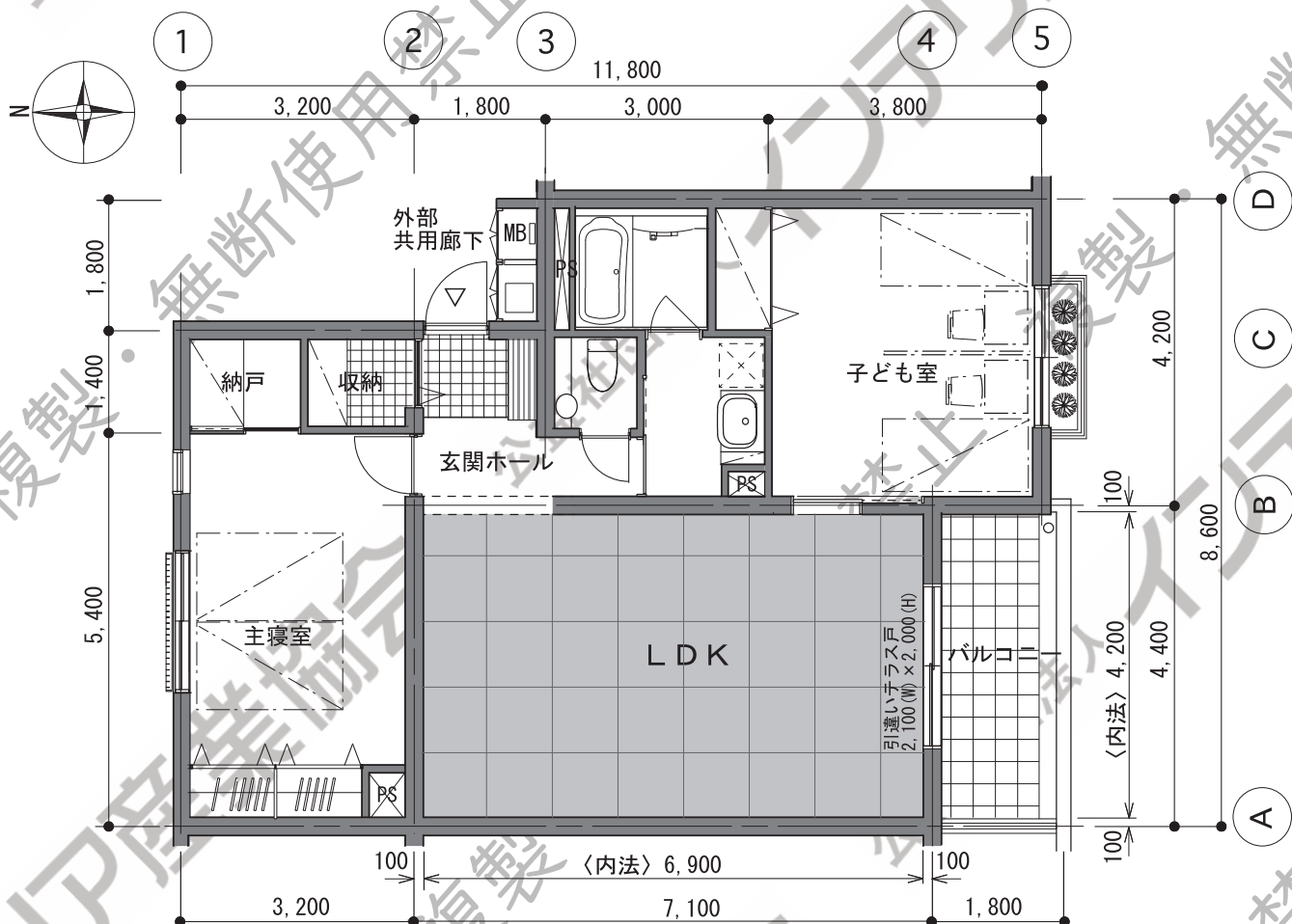


子どもたちが遊ぶスペース

または $\phi 1,200$ 以上

【空間条件】

- (1) 住戸は次頁に示す平面図(S=1:100)である。
- (2) 計画の範囲は、LDKの網掛けおよび二重破線の部分(-----)である。



床面積：86.96m²

平面図 S = 1 : 100

【問題】

1. 以下のKの計画主旨について、解答欄【1】にそれぞれ50～60字で述べなさい。

- (1) 調理作業の効率を向上させるための工夫
- (2) 調理中に子どもを見守るための工夫

2. K、D、Lの平面図を解答欄【2】に示しなさい。

- (1) 二重破線部 (=====) には壁または建具を描き、壁は黒く塗りつぶすこと。
- (2) 施主の要望と計画条件、空間条件に沿って計画したKの機器部材を配置し、キャビネットの個々の寸法、および合計寸法を記入しなさい。
- (3) 以下の機器・部材については、それぞれの名称 (略号可) と寸法 (W×D) を記入しなさい。
冷凍冷蔵庫 (RF)、食品収納 (FS)、食器収納 (CB)、食器洗い乾燥機 (DWD)、
電子オーブンレンジ (MO)、ゴミ箱ワゴン (DW)、家電収納棚 (ES)
- (4) ワークトライアングルを破線で示し、各辺の長さとして3辺の合計寸法を記入しなさい。
- (5) KとDまわりの通路幅を記入しなさい。
- (6) 食卓、いす、ソファを配置し実線で描きなさい。
- (7) 子どもたちが遊ぶスペースを実線で描きなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) 機器・部材（施工補助部材を含む）の形状と寸法、名称（略号）は、「機器・部材表」（p.4）から選択する。
- b) 特注品を用いる場合は、図中にその理由を略記し、名称、寸法と「特」を明示する。
- c) いすはすべて引き出された状態で描く。
- d) 造り付けでない独立家具を壁に接して置く場合は、壁と家具を離して描く。

3. 解答欄【3】にワークトップの高さを導く根拠となる略算式と、その答の数値を記入しなさい。

4. Kの展開図を解答欄【4】に示しなさい。

- (1) 壁中心線の通り芯とその名称、床・壁・天井の断面線を太い実線で描きなさい。
- (2) Kの全ての機器・部材（施工補助部材を含む）を示す展開図を作成しなさい。
- (3) 表示した機器・部材（施工補助部材を含む）には、品番、見付寸法（W、H）とその合計寸法を記入しなさい。
- (4) 展開方向を示す図面名称（北側展開図など）を各展開図の下に記入しなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) 天井面（FL+2,400）より上、床面（FL±0）より下は示さなくてよい。
- b) 展開図の外に寸法が記入できない場合は、図中に書き込んでよい。
- c) 特注品を用いる場合は、図中に名称、寸法と「特」を明示する。
- d) 描ききれない場合は、省略を示す線を用いて表現してもよい。

5. Kの透視図を解答欄【5】に示しなさい。

- (1) Kの特徴を表現できる方向を選び、パースガイドを用いて描きなさい。
- (2) 透視図はシンク、水栓金具、こんろ、レンジフードを含めて描きなさい。
- (3) Kを見る方位を含む透視図名（北側を見る透視図など）を記入しなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) 床、壁、天井、幅木、建具などを描きなさい。
 - b) 食卓、いす、ソファは描かなくてよい。
 - c) 図示のパースガイドは間口4,200mm、奥行3,600mmである。なお、パースガイドの間口、奥行は、必要に応じて延長または短縮してよい。
- （注）パースガイドとは、室の床、壁、天井面にグリッド（300×300）を示した「透視図を描く定規」である。